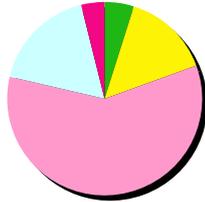


## H27年度 企業アンケート 集計

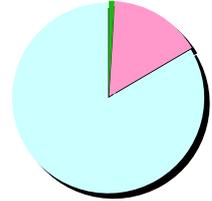
(1) 有明高専は平成16年度、日本技術者教育認定機構 (JABEE) の認定校となりました。現在または今後の採用時に、JABEE認定校の卒業生または修了生であることを意識して採用活動をされますか。

1. 意識して行う	5	5%
2. ある程度意識して行う	15	15%
3. ほとんど意識しない	61	59%
4. まったく意識しない	18	17%
5. わからない	4	4%
計	103	100%



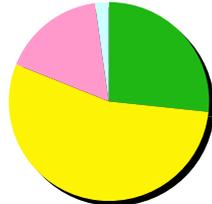
(2) JABEE認定校と非認定校出身者で、待遇などで何らかの差をつける計画がありますか。

1. すでに実施している	1	1%
2. 計画はある	0	0%
3. これから検討する	16	16%
4. 計画は無い	86	83%
5. その他	0	0%
計	103	100%



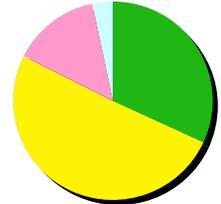
(3) 有明高専の5年卒業生に関する入社時の実力を評価してください。

1. 満足	24	27%
2. おおむね満足	49	54%
3. 普通	15	17%
4. やや不満	2	2%
5. 不満	0	0%
6. わからない	4	-
7. 採用実績はない	9	-
計	103	100%



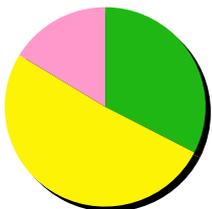
(4) 有明高専の5年卒業生に関する入社後の仕事ぶりを評価してください。

1. 満足	29	32%
2. おおむね満足	46	51%
3. 普通	13	14%
4. やや不満	3	3%
5. 不満	0	0%
6. わからない	4	-
7. 採用実績はない	8	-
計	103	100%



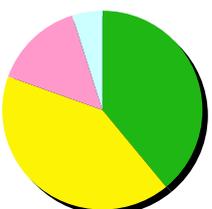
(5) 有明高専の専攻科修了生に関する入社時の実力を評価してください。

1. 満足	14	33%
2. おおむね満足	22	51%
3. 普通	7	16%
4. やや不満	0	0%
5. 不満	0	0%
6. わからない	6	-
7. 採用実績はない	54	-
計	103	100%



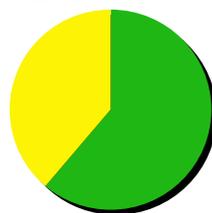
(6) 有明高専の専攻科修了生に関する入社後の仕事ぶりを評価してください。

1. 満足	16	39%
2. おおむね満足	17	41%
3. 普通	6	15%
4. やや不満	2	5%
5. 不満	0	0%
6. わからない	6	-
7. 採用実績はない	56	-
計	103	100%



(7) 有明高専の卒業生または専攻科修了生に対して、在学中もしくは入社後、取得して欲しい資格がありますか。

1. ある	63	61%
2. ない	40	39%
計	103	100%



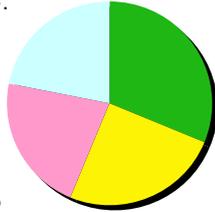
取得して欲しい資格

建築士(一級・二級)	18
電気主任技術者(第一～三種)	10
機械設計技術者	8
1級電気工事施工管理技士	7
電気工事士	7
1級建築施工管理技士	6
情報処理技術者	5
第一種電気工事士	5
危険物取扱者(乙種4類)	5
1級管工事施工管理技士	3
高圧ガス製造保安責任者	3
応用情報技術者	2
危険物取扱者	2
普通自動車免許	2
基本情報技術者	2
二級ボイラー技士	2
その他(右記載各1)	21
計	108

2級管工事施工管理技士  
2級電気工事施工管理技士  
ITパスポート  
MTA 資格  
インテリアプランナー  
英語のスキル(TOEIC等)  
エネルギー管理士  
技術士  
プロジェクトマネジメント  
ボイラー技士  
圧力容器取扱作業主任者  
一級自動車整備士  
衛生管理士  
技術士補  
建築積算士  
建築設備士  
建築物環境衛生管理技術者  
第二種電気工事士  
毒物劇物取扱責任者  
品質管理検定(3級)  
有機溶剤作業主任者

(8) 全国の高専の専攻科修了生と大学学部卒業生を、同じ工学・技術系の学習をしてきた者として比較した場合、両者の間に業務遂行能力の違いはあると思いますか。

1. あると思う	10	10%
2. 少しはあると思う	25	24%
3. ないと思う	46	45%
4. 専攻科の採用実績はない	22	21%
計	103	100%



前問で「1.あると思う」、「2.少しはあると思う」と回答された方は、高専専攻科修了生と大学学部卒業生の違いをご記入ください。

(次ページに記載)

(9) 本校の技術教育プログラムの目標は次に示す通りです。これらの目標の中に、企業の立場から、不要な項目がありますか。

ない	94 社	91%
ある	9 社	9%
1. 多面的考察力	0	0%
2. 高い倫理観	3	19%
3. コミュニケーション能力	2	13%
4. 工学の基礎知識	2	13%
5. 工学の専門知識	2	13%
6. 実践力	2	13%
7. 工学の学際的知識	3	19%
8. 課題探究力	2	13%
9. 課題解決力	0	0%
0. 不要な項目なし	0	0%

16

(10) 前問の目標の中に、企業の立場から、取り入れることが望ましい事項がありますか。

ない	12 社	12%
ある	91 社	88%
1. 高度な専門の知識・技術	40	19%
2. 地球環境問題に対する知識・技術	20	9%
3. 人間科学・生命科学の知識・技術	6	3%
4. 地域固有技術	4	2%
5. 技術と社会科学を融合させる知識	14	7%
6. 起業家育成	6	3%
7. 高度なものづくり(設計・製造)技術	42	20%
8. 高度なコミュニケーション力	78	36%
9. その他	5	2%
0. ない	0	0%

215

「9.その他」で回答された場合、その事項をご回答ください。

(次ページに記載)

(8) 専攻科修了生と大学学部卒業生との違い

【専攻科修了生が優れている点】

- ・実践的なスキルを身につけているので、すぐに現場での対応が可能であるとともに、その実力は高い。
- ・指導力の差
- ・コミュニケーション能力が高く、安心感がある
- ・2年分の一般人生経験の違いくらいですが、学力的にはほぼ差はないと思います。
- ・高専専攻科の方が現場の機械や作業に慣れておりアドバンテージがある。
- ・専門知識が高いのため、業務に対する理解が早いと感じます。
- ・新商材に対する予備知識物性・他に関する知識
- ・高専卒業生のほうが即戦力であると考える。
- ・高専専攻科修了生の方が、相対的に在学時の専門分野教育レベルが高いのかしっかりしていると感じる。
- ・専門知識の量
- ・専門性においては、経験値が高専生があると思う。
- ・機械系の場合、図面の製図・検図への順応性について一日の長があると感じる。
- ・本科で培った技能、基礎知識等
- ・高専専攻科生は大学学部生より、ものづくりの実務の基本があると思う。
- ・業務遂行能力は、個人の資質によるところが大きいと感じます。ただ、高専卒の方は総じて実直なお人柄を持たれていることが多く、素直に仕事を学び・吸収されていると感じます。
- ・学部卒業生に比べて専攻科修了生は業務への取り組み方が真面目である。
- ・高専の実習の多さから、自分で手を動かす能力がある”
- ・高専専攻科修了生は、機械の取り扱いを勉強してきているので大学生に比べ対応能力が優っている
- ・大前提として人によるとは思いますが、吸収しようという意欲が高専の学生の方が高く、現場である程度こなせるようになるスピードは早いと思います。
- ・高専専攻科修了生の方が、基礎の部分をしっかり勉強されているため、即戦力に近い形で活躍いただけます。
- ・専門知識
- ・深い専門分野の知識・技術力。専門分野を超えた幅広い工学の基礎知識・技術。語学力。
- ・やる気が違う。
- ・論理的思考力、課題解決力等
- ・高専卒業生(本科、専攻科共に)は、実際にモノを造った経験が豊富なので、実験などの作業が伴う実務は容易に開始できているように思う。

【専攻科修了生が劣っている点】

- ・対人コミュニケーション能力と語学力に差が見られます。
- ・技術的な知識面で差はあるが、入社後の努力と吸収力があれば問題ない。
- ・学歴による差というよりも、個人毎の能力(コミュニケーション能力・仕事の覚えが良いなど)による差は多少あるかと存じます。
- ・コミュニケーション能力の差はあるように思います。
- ・大学生よりも実直に業務を遂行する反面、やや柔軟性や応用力に欠ける面も見られる。人によりけりではあるが。

【その他】

- ・高専による差というよりも、個人間の格差のほうが大きく感じられます。
- ・大学学部卒業生の採用実績が無い

(10)「その他」で回答された場合、その事項をご回答ください。

- ・海外に単独で出張できる語学力欧米、中国、台湾、韓国、東南アジア、ロシア
- ・技術をビジネスにつなげる発想や具体的なメソッド
- ・主体性、自ら取り組みやりとげる力

(11) その他何でも結構ですので、ご意見・ご要望等ありましたら、ご記述ください。

- ・引き続き、よろしくお願いたします。会社説明会に限らず、業界セミナーや面接対策セミナーなどの就活支援全般を無償で行っておりますので、是非ご相談ください。
- ・高専(特に専攻科)の卒業生を採用したいと思っておりますが、企業サイドの競争が激しくなかなか採用できないのが実情です。こちらの企業努力も必要だと感じております。
- ・毎年本科、専攻科に限らず採用を継続したいと思っております。
- ・今後とも世の中の役に立つ学生を輩出し続けていただきたいと思います。
- ・技術習得については特に問題はありませぬ。現場では大変優秀な社員である旨の連絡は受けております。企業側、特に人事側からの要望をあげると 学内での説明会を開かれることがあれば、是非ともご案内を頂きたいと思っております。現在、九州では佐賀県伊万里市、宮崎県日向市、熊本県あさぎり町に拠点を設けております、九州エリアの学生の方々に広く門戸を開けておりますのでご配慮のほどよろしくお願致します。
- ・日頃は採用へのご支援ご協力ありがとうございます。今後も、貴校からの採用を継続していきたいと考えております。もの作りの愛知にて長期勤務してくださる学生様をお待ちしております。
- ・授業のカリキュラムに建築積算の授業を取り入れてほしい。
- ・地元就職に貢献すること。
- ・いつもお世話になっております。弊社では当学校様からの卒業生採用は実績が御座いません。依って、分かる範囲内での御回答と成ります。地場企業として多数の現地雇用を目指して居りますので、今後の御縁が有ります様、希望致します。今後共、どうぞ宜しくお願い致します。
- ・当社では高専卒の方にも大卒の方にも、等しく高い期待をしてご入社いただいております。高専卒の方には、ぜひご自身に自信を

持ち、大卒の方にも負けないという気持ちでご入社いただければ嬉しく存じます。

- ・簡単ですが宜しくお願い致します。
- ・過去2名の卒業生の採用、平成28年度も1名の採用予定です。今後とも宜しくお願い致します。
- ・御校の卒業生は非常に優秀であり基礎力や応用面、対応能力も極めて高いと思われる。ただし個性や積極性に関しては物足りない部分もあるかもしれない。(個性でも有るので一概には言えないが。)
- ・今後とも宜しくお願い申し上げます。
- ・高専卒の社員の活躍の場が多く有り、実際に活躍頂いております。今後とも積極的に採用して参りたいと思います。よろしく願いいたします。
- ・全国に配属されておりますので、入社時の実力や仕事ぶりは判断しかねます。申し訳ございません。